

ふるさとを歌う コンサート

構成・ピアノ・お話
青島広志

日時 平成27年 6月6日(土)

昼の部 13:00開場 13:30開演

夜の部 17:30開場 18:00開演

会場 福島県文化センター
大ホール

福島市春日町5-54 TEL024-534-9191

ソプラノ 赤星 啓子
テノール 小野 勉

フルート 中山 広樹
ヴァイオリン 高島 浩
チェロ 寺田 達郎
打楽器 山口多嘉子

舞台監督 星 雅裕
照明 川原敬貴



赤星啓子



小野 勉



中山広樹



高島 浩



寺田達郎



山口多嘉子

小・中学生
1,000名ご招待

鑑賞をご希望の小・中学生1,000名(昼の部500名・夜の部500名:各2階自由席)をご招待いたします。必要事項(郵便番号・住所・氏名・電話番号・学校名・学年)を記入の上、メールかFAXでお申し込みください。複数人をお申し込みの場合は、それぞれに必要事項をご記入ください。

折り返し鑑賞券をお送りいたします。

※受付は定員になり次第締め切らせていただきます。

招待券申し込み・お問い合わせ先
(本公演事務局)

◆福島民報社広告局

Tel:024-531-4153 Fax:024-533-4343

✉ uta@fukushima-minpo.co.jp

◆福島民友新聞社広告局

Tel:024-523-1457 Fax:024-523-1681

✉ uta@minyu.jp



イラスト/青島広志

チケット料金

前売り:3,500円(当日4,000円)

(1階全席指定)

※上記は全て消費税込みの料金です。

※未就学児無料。

ただしお席が必要な場合は有料となります。

チケットのお求め

福島民報社、福島民友新聞社及び両社販売店は平日(10:00~17:00)のみ販売

- 福島民報社本社・郡山本社・支社・支局・福島民報販売店
- 福島民友新聞社本社・郡山総支社・支社・支局・福島民友販売店
- 福島県文化センター

- ローソンチケット(Lコード:22822)
Tel:0570-084-002 Web:http://l-tike.com/
店頭:ローソン/ミニストップ店頭Loppi
- チケットぴあ(Pコード:261-358)
Tel:0570-02-9999 Web:http://t.pia.jp/
店頭:サークルK・サンクス/セブンイレブン店頭

主催:一般財団法人 HARO福祉事業財団 企画・運営・協力:福島民報社、福島民友新聞社

後援:福島県、福島県教育委員会、福島市、福島市教育委員会、福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島、ラジオ福島、エフエム福島

駐車場には限りがございます。ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。

明治時代の始めに、外国から西洋の音楽が入って来るまでは、日本の歌と言えば民謡しかありませんでした。外国の曲をお手本にして日本人が初めて書いたのが、滝廉太郎さんの「花」で、1900年のことでした。明治～大正と続く内に、どんどん歌曲は多く作られるようになり、数の上では外国にひけをとらなくなりました。山田耕筰・信時潔・中山晋平といった三人の大作曲家が出たこともありますが、小学校に唱歌（音楽）の時間が設けられ、そのために文部省唱歌が作られたことによって、日本人なら誰でも声を合わせて歌える曲が生まれたのです。

昭和の時代には、残念なことに戦争があり、音楽の文化は一時停まりましたが、戦後は新しい感覚の歌が書かれるようになり、とくにラジオ・テレビによって子供の歌が広まりました。そして現在では、アニメの主題歌が有名ですね！

今回は、皆さんがお住まいの福島市を中心とする土地の歴史に、その時々を歌を散りばめて物語を作りました。この音楽会は、皆さんが歌ってくださってこそ意味のあるものです。どうかご存知の曲はぜひ大きな声で歌って、知らない曲は覚えてお戻りください。そして、お家や学校で広めてくださいね。

歌は人間にしか歌えません。そして日本の歌は、私たち日本人にしか歌えないのです！歌えることをお互いに幸せだと思います。

青島 広志



ピアノ・お話 青島 広志

1955年東京生まれ。東京藝術大学および大学院修士課程を首席で修了し、修了作品のオペラ「黄金の国」(原作:遠藤周作)が大図書館に購入され、過去2回の東京都芸術フェスティバル主催公演となる。作曲家としては「火の鳥」(原作:手塚治虫)、「黒蜥蜴」(原作:三島由紀夫)、管弦楽曲「その後のピーターと狼」、合唱曲「マザーグースの歌」、ミュージカル「11びきのネコ」など、その作品は200曲を超える。ピアニスト・指揮者としての活動も40年を越え、最近ではコンサートやイベントのプロデュースも数多くこなしている。NHK「ゆかいなコンサート」の初代監督を8年務め、現在もNHKラジオ「みんなのコーラス」「高校音楽講座」にレギュラー出演のほか、テレビ朝日「題名のない音楽会」アドバイザー、日本テレビ「世界一受けたい授業」、テレビ東京「たけしの誰でもピカソ」、にも出演。東京藝術大学、都留文科大学講師。日本現代音楽協会、作曲家協議会、東京室内歌劇場会員。



ソプラノ 赤星 啓子

武蔵野音楽大学及び同大学院修了。在学中福井直秋奨学金を受ける。第2回日本声楽コンクール入選。二期会公演「メリ・ウィドウ」ヴァランシエヌ「魔笛」ババゲーナ「天国と地獄」キュービット、東京室内歌劇場公演「ヘンゼルとグレーテル」グレーテル「クリスマスの妖精」妖精「ヤーザーガー」主人公「偽りの女庭師」セルベッタ「火の鳥」かじか、京王オペラ「こうもり」アデーレ「ウィーン気質」ペピ「チャルダッシュの女王」スタージ、モーツァルト劇場「不思議の国のアリス」アリス、三木稔作曲「うたよみさる」主人公末子役、Libera Opera Series公演「トゥーランドット」リユー役等、多数のオペラに出演。日露国際共同制作ロシア公演「羽衣」天女役ではロシアの新聞各紙に絶賛された。読売日響、日本フィル、新日本フィル、東京フィル、九響等のオーケストラとの共演、「題名のない音楽会21」出演等、多方面で活躍中。昭和音楽大学講師。二期会会員。東京室内歌劇場会員。



テノール 小野 勉

高校一年生の冬、とても可愛らし先輩に誘われて、うっかり入ってしまった合唱部。これをきっかけに音楽の道を選ぶこととなる。レコード会社フォンテックに勤務。偶然にも青島広志氏に見出され、東京オペラプロデュース公演「黄金の国」(青島広志/作曲)でオペラデビュー。2001年第12回演奏堂日本歌曲コンクール歌唱部門第3位入賞。その後プロのテノール歌手に転向する。童謡からオペリアリアまで幅広いレパートリーを持ち、アンサンブルからソリストまで多くの演奏会で活躍する。青島氏プロデュースの舞台「ペールギュントの大冒険」「幸福な王子」「大好き！ドラキュラ君」等に出演。また、オーケストラとの共演も多く、大阪交響楽団、アンサンブル金沢、名古屋フィル、静岡交響楽団、群馬交響楽団、東京フィル、神奈川フィルなどの公演に出演。さまざまな場所にその歌声を提供している。

曲目

- 「四季」より 花 武島羽衣:作詞/滝廉太郎:作曲
- 早春賦 吉丸一昌:作詞/中田章:作曲
- 春が来た・こいのぼり・村祭・雪 文部省唱歌
- 待ちぼうけ 北原白秋:作詞/山田耕筰:作曲
- 「沙羅」より 行々子 清水重道:詩/信時潔:作曲
- ほこを収めて 時雨音羽:作詞/中山晋平:作曲
- お菓子と娘 西條八十:作詞/橋本国彦:作曲
- 叱られて 清水かつら:作詞/弘田龍太郎:作曲
- 会津磐梯山 福島県民謡
- 「日本の笛」より びいでびいで・夏の宵月 北原白秋:作詞/平井康三郎:作曲
- うみ 文部省唱歌
- 花のまち 江間章子:作詞/團伊玖磨:作曲
- 夏の思い出 江間章子:作詞/中田喜直:作曲
- 高原列車は行くよ 丘灯至夫:作詞/古閑裕和:作曲
- おはなしゆびさん 香山美子:作詞/湯山昭:作曲
- 鉄腕アトム 谷川俊太郎:作詞/高井達雄:作曲
- アニメ「アルプスの少女ハイジ」よりおしえて 作詞:岸田裕子/作曲:渡辺岳夫
- いぬのおまわりさん 佐藤義美:作詞/大中恩:作曲
- 手のひらを太陽に やなせたかし:作詞/いずみたく:作曲



曲目が変更になる場合があります。



フルート 中山 広樹

武蔵野音楽大学を首席で卒業。同大学院修了。皇居桃華楽堂御前演奏会に出演。パリ・エコール・ノルマル音楽院(フランス)の高等演奏家資格コースを審査員満場一致のブルミエ・プリで修了。第8回パリ・リュテス・フルートコンクール第3位。現在は、熊川哲也氏芸術監督のKバレエカンパニー所属、シアターオーケストラトウキョウの首席フルート奏者銀座ヤマハホールなどで3度のソロリサイタルを行う。ナミレコードよりCD「中山広樹フルートリサイタル」をリリース。マチュー・デュワー、工藤重典、甲斐道雄、佐伯隆夫、の諸氏に師事。



ヴァイオリン・コンサートマスター 高島 浩

東京藝術大学卒業。ヴァイオリンを高島巨、兎東龍夫、海野義男、田中千香士、アーロン・ローザンド、ジャン・ローラン、アンドレ・ゲルトラー氏に師事。定期的にリサイタル、ソロ演奏、協奏曲の共演、室内楽、レコード・CD録音、放送音楽など幅広く活動。また指揮者としても多くのオーケストラを指導、オペラも多数手がけている。東京藝術大学管弦楽研究部講師、テオフィルス室内管弦楽団、新宿交響楽団常任指揮者、みなとオペラ愛好会、JYD記念オーケストラ & 合唱団指揮者、杉並弦楽合奏団客演指揮者。



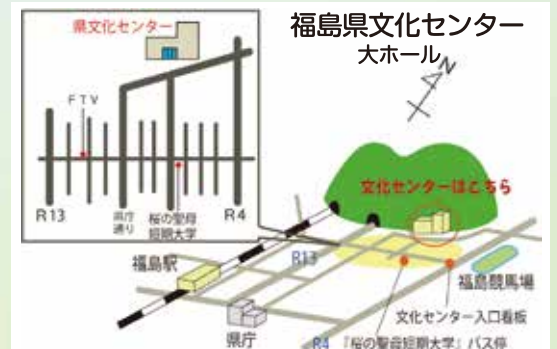
チェロ 寺田 達郎

愛知県岡崎市生まれ。鈴木メソードによりチェロを始める。桐朋学園大学卒業。チェロを久保田頭、中尾恵子、毛利伯郎、林俊明、チョー・ヨン=チャンの各氏に、室内楽を東京カルテット、パンハカルテット、岩崎淑、藤井一興に師事。第11、13回宮崎国際音楽祭、東京チェロアンサンブル、ヤングブラハ国際音楽祭ガラコンサート等に出演。また、名古屋音楽学校のイギリス公演にソリストとして同行。2013年6月にはアメリカのHot Springs Music Festivalに招待され室内楽を演奏。大阪交響楽団副首席奏者を経てソロ、室内楽の他、東京を中心として全国各地のオーケストラで客演首席奏者として活動している。



打楽器 山口 多嘉子

東京藝術大学器楽科打楽器専攻卒業。同大学大学院修了。ソリストとしてN響、東響と、また準ソリストとして読響、フィルハーモニー管弦楽団(ロンドン)他多数のオーケストラと共演。またユーフォニアム&ピアノとの「トリオ・デ・ジャンボウ」、ピアノとデュオ「パ・ドゥ・シャ」を結成。CD「チェシャねご風パルティータ」は発売時クラシックチャート上位に入る。異種楽器とのアンサンブルにも意欲的に取り組み、打楽器の可能性を広げている。東京佼成ウインドオーケストラ団員。昭和音楽大学、洗足学園、東京芸芸大学非常勤講師。



舞台監督 星 雅裕 (stageバクスター)
照明 川原敬貴 (ロンブル)

チラシイラスト/青島 広志
デザイン/斎藤 肇 (Creative NOAH)